

2024年度第2回兵庫県審判ユーストレセン

日時	2024年8月3日(土) 9:30~17:00
場所	姫路市立飾磨高等学校
参加者	横田 琉夢、中村 天網
スタッフ	松本 実、松山 典章、大槻 隼人
内容	試合分析、振り返り

報告

今回は姫路サッカーフェスティバルの中で飾磨高校を会場とするチームの対抗戦のうち3試合を審判するゲームとしていただき、初めて主審を体験しました。





試合分析 振り返り

今回は初めての主審ということもあり、競技規則にあるファウルのうち不用意に、無謀に、過剰な力で行われる7項目のものを重点的に見極めていこうということで走り方や角度の取り方などわからない中で挑戦してみました。後半のクーリングブレイク後の15分程度を大槻氏にシャドウで入ってもらいどこに走ればいいのかも学びながら、もう1試合主審をする中で飛躍的にレフェリングのパフォーマンスが上がりました。また映像をみて振り返る中で、あるプレーを抽出しこれがファウルとして笛が吹けたのはよかったです。ではこのプレーは不用意に行われているか、無謀か、過剰な力か、をみんなで考え、ファウルの次の懲戒罰のところまで行き、次回以降の課題として明確なものが生まれました。2人とも初めてとしてはしっかりと笛が吹けたり走れたり、取り組む姿勢としても非常にいい体験ができたと思われます。